

我が家の庭

花は季節が進むにつれ次々と咲き始める。我が家の庭もロウバイ（ソシン・満月・和）に始まりマンサク、黄梅、フキノトウと次々と咲き始めます。年末に買ったハナカンランは3月末なのに、今まだに咲き続けており、長持ちのする花です。場合によっては来年も咲かせることが出来ます。最近気づいたのですが、庭の片隅に雑草のごとく、黄色い花が咲いており、調べてみると、リュウキンカでした。おそらく鳥が種を運んできたのでしょう。こんな花がもう一種類あって、ポタンクサギで、あじさいのような形で、赤く、蜜が多いのか、蝶々がよくとまります。姫シデコブシは5月頃害虫が付き、処置が大変ですが毎年楽しませてくれます。黄金木蓮は珍しい花ですが大きくなりすぎて、二階の屋根に届く大きさで、狭い庭では無理があります。オオヤマレンゲは育てて20年近くなりますが2mほどの大きさで、毎年沢山花をつけます。常緑ヤマボウシは昨年入手したもので、将来が楽しみです。カラタネオガタマ（白・紅）は、花がバナナの香りがします。椿は白の絞りの入った岩根絞、赤・白・吹っ掛けの咲き分けする四海波、黒ワビスケ等。香辛料になる月桂樹。フラミンゴ、シマトネリコ、花散る里の品種の唐楓は葉の色が七変化すると言われております。あじさいは白と青のハイドラングアと八重ガク、七段花と墨田の花火等とアナベルが咲きます。カクレミノ、ヤツデ。南天（ヒイラギ・業平・琴糸）はいつでも挿し木が出来、フェンスに沿って植えております。道路側にツルニチニチ草、ビナンカヅラを植え、つる性のモッコウバラ。水生植物のサラセニア、姫スイレン、カヤツリソウ等はメダカの水槽の中で育てております。果実のなるものとして桑・イチジク・栗・チョコレートベリー。キイジョウロウと買って買ったが、違たようで、名前の判らないものもあります。あと、ホトトギス、ヒマラヤ雪の下、のきしのぶ、蘭類、カラスウリ、ヤマイモ、モミジ（青柳）、キンモクセイ、シュロ、彼岸花（黄・橙）、菊、ヒオウギ、タラは匂を味わうことが出来ます。等々、・・・・・・花が好きなので、園芸店へ行き、気に入ると、衝動的に買い、また、よく枯らします。